

# 目次

## I. 総括研究報告

0. がん患者の個々のニーズに応じた質の高い相談支援の提供に資する研究…………… 1  
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部  
高山 智子

## II. 分担研究報告

### 1) がん相談支援センターにおける相談内容の定期的・継続的な収集方法の確立：

相談内容の定期的・継続的な収集方法の確立に向けた検討

1. がん相談支援内容の分析と分類に関する研究…………… 7  
東京医科歯科大学 医療情報部<sup>1</sup>  
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部<sup>2</sup>  
内村 祐之<sup>1</sup>、早川 雅代<sup>2</sup>
2. がん患者の個々のニーズに応じた質の高い相談支援の体制整備のあり方に関する研究…………… 11  
群馬大学医学部附属病院  
塚本 憲史、角田 明美、渡辺 恵

### 2) 相談員の教育・研修プログラムの開発・評価および実施に必要な体制や方策：

相談員の教育・研修プログラムの開発・評価および実施に必要な体制や方策についての検討

3. 「情報から始まるがん相談支援（情報支援）」研修の地域展開に向けた検討  
～研修プログラムに関する検討～…………… 12  
北里大学病院  
近藤 まゆみ
4. 「情報から始まるがん相談支援（情報支援）」研修の地域展開に向けた検討  
～チーフファシリテーターの役割～…………… 40  
東京医科大学八王子医療センター  
品田 雄市
5. 「情報から始まるがん相談支援（情報支援）」研修の地域展開に向けた検討  
～地域実施施設側からの検討～…………… 41  
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部  
小郷 祐子、高山 智子

6. 「情報から始まるがん相談支援（情報支援研修）」研修の地域展開に向けた検討：研修の評価～情報支援研修の地域展開トライアルのプロセスと今後の展開について～…………… 49

国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部<sup>1</sup>

湘南医療大学 保健医療学部看護学科<sup>2</sup>

八巻 知香子<sup>1</sup>、清水 奈緒美<sup>2</sup>

7. 「情報から始まるがん相談支援（情報支援研修）」研修の地域展開に向けた検討：  
フィージビリティについての関係者へのインタビュー調査  
～情報支援研修の地域展開トライアルのプロセスと今後の展開について～…………… 58

国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部

湘南医療大学 保健医療学部看護学科<sup>2</sup>

八巻 知香子<sup>1</sup>、清水 奈緒美<sup>2</sup>

### 3) がん相談支援センターの周知・活用に向けた体制づくり：

8. 診断されて間もない人への情報提供資材の評価と活用に関する研究（全体）…………… 63

国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部

高山 智子、齋藤 弓子

9. 診断されて間もない人への情報提供資材の活用に向けた検討  
～医師や医療者が効果的に活用するには～…………… 84

社会医療法人駿甲会 コミュニティホスピタル甲賀病院

鈴宮 淳司

10. 診断されて間もない人への情報提供資材の評価と活用に関する研究…………… 86

国立病院機構 九州がんセンター

藤 也寸志

11. 診断されて間もない人への情報提供資材の評価と活用に関する研究…………… 88

岡山大学病院

石井 亜矢乃

## Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表…………… 91